

◆ビール粕等の食品発酵残渣と珪藻土を用いた 育苗用有機培養土のブランド 「三島土」の生産技術開発及び販売

日本ホームプロダクツ株式会社

茨木市主原町 6 番 1 - 1 0 3
TEL : 0 7 2 - 6 5 7 - 1 3 2 2
FAX : 0 7 2 - 6 5 7 - 1 3 2 0
E-mail : inf@japan-hp.com
H P : http://www.japan-hp.com/



【 事業概要 】

日本ホームプロダクツ株式会社は、長年独自に研究してきた珪藻土と、産業廃棄物であるビール粕等の食品残渣を主原料とする有機客土の研究開発に取り組み、その結果、成長促進性や収穫期間延伸等の成果を確認するとともに、それらメカニズムの解明と特性から、ミネラル補給や地力回復に貢献する土壌改良材として市場流通できるようパイロットテストを繰り返してきました。

この事業では、この研究成果をもって、育苗用有機培養土として製品化を図り、本格的な製造販売を目指します。また、近隣農園にて同培養土を用いて葱（ねぎ）やトマトを生産するとともに、育苗力が高く、健康的な苗を育てるロハスな土「三島ソイル」としてブランド化を図り、全国へ販売展開していく計画です。



◆産学連携による無線型構造物劣化・防災監視システムの実用化検証と製品開発及び販路開拓

応用計測工業株式会社



吹田市江坂町2丁目12番6号
TEL: 06-6380-0121
FAX: 06-6330-6562
E-mail: info@oyomm.co.jp
H P: http://www.oyomm.co.jp/

社 是
我々は
安全管理計測の
パイオニアとして
社会に貢献しよう

【事業概要】

応用計測工業株式会社は、大阪大学大学院工学研究科と連携し、無線センサネットワークを構造物（のり面およびトンネル、橋脚など）の防災・劣化監視に利用できるよう、無線化・小型化・簡便化した計測システムの開発を進めています。

現在、汎用タイプの計測器、データ収集器、転送ユニットは基本型の開発実地検証を完了し、販売を開始しました。

この事業では、今後、この汎用システムをベースに、「鉄塔地すべり監視システム」、「のり面監視システム」、「トンネル劣化監視システム」、「高架橋劣化監視システム」、及び「堤防崩壊監視システム」など個別対象向けの製品を開発し、安価で精度の高い防災監視システム、維持監視システムの構築、普及に貢献します。

～ 21世紀型の現場計測 ～
省資源・省エネ・省労力化

TSSシリーズ



設置例（斜面）
道路の埋土管理
転送・自動計測



センサ・土中取付済

◆超小型多目的微細加工用 高出力レーザー発振器の開発及び事業化

スペクトロニクス株式会社

茨木市永代町 8 番 8 号 国里ビル 5 F
TEL : 072-624-0700
FAX : 072-624-1070
E-mail : info@spectronix.co.jp
H P : <http://www.spectronix.co.jp/>



【 事業概要 】

この事業では、レーザー加工機の要となる超小型多目的微細加工用高出力レーザー発振器を開発し、事業化を目指します。

新商品は世界最小サイズであるとともに、高い出力安定性と耐環境性を両立した「使い易いレーザー」であるという特長があります。

当該商品の利用用途は広範囲に及び、レーザーマーキング、太陽電池製造工程におけるスクライビング、樹脂シート加工、フレキシブル基板の加工、電子部品のトリミング、各種コーティング剥離、バイオ分野におけるレーザートラッピング等に利用できます。



◆ゼラチンと機能性材料を組み合わせた 生分解性3次元細胞培養基材の 開発及び販路開拓

株式会社メドジェル

京都市伏見区本材木町668番地3
(連絡先)

茨木市彩都あさぎ7-7-15

彩都バイオインキュベーター201号

TEL: 072-641-6690

FAX: 072-641-1016

E-mail: info@medgel.jp

H P: <http://www.medgel.jp/>



メドジェルは、再生医療をはじめとする先端医療の研究を実用化する企業です。



彩都バイオインキュベーター

【 事業概要 】

株式会社メドジェルでは、大学から技術を導入し、生体内で数週間に渡って薬を放出するゼラチンハイドロゲルの製品化に取り組んでいます。この事業では、このゼラチンハイドロゲルにゼラチン以外の材料を組み合わせることで多孔構造を持たせ、細胞が3次元構造をとって増殖できる生分解性の培養基材を開発します。

再生医療の流れの一つにヒトから採取した細胞を移植することで組織の再生を試みる治療法があり、特に大阪大学などで盛んに研究が行われています。この事業で開発する新製品は、より生体に近い3次元での培養を可能にすることで、採取した細胞の増殖、分化誘導、機能研究を進展させ、オリジナル製品の生分解性、徐放性等の機能を生かすことで、培養した細胞塊(かい)をそのまま生体へ移植できる基材として細胞移植研究に貢献するものです。

また、彩都を中心とするバイオベンチャー企業、医薬基盤研究所などでも、実際の組織に近い3次元構造を取った細胞を評価することが可能となり、創薬研究、基礎研究の分野にも貢献が期待できます。



◆「たかつき寒天」の 開発とブランド新商品としての展開 ～新しい食材の開発と新しい食文化の育成～

たかつき寒天プロジェクト (中小企業のグループ)

代表企業：株式会社タニチ
高槻市下田部町 1-27-3
TEL：072-672-1313
FAX：072-672-2323
HP：<http://www.tanichi.jp/>



【事業概要】

この事業では、新しいタイプの寒天を独自の技術で製造し、且つ、新しい利用法を開発した商品を提供することにより、失われつつある高槻の歴史と伝統ある寒天産業の復興と、新しい食文化の育成と地域資源の活用による地域経済の活性化を目指します。

この事業を推進するため、既に平成18年9月「たかつき寒天プロジェクト」を発足、外部協力団体として平安女学院大学、高槻市、高槻商工会議所等が側面支援しています。

また、この事業では、「たかつき寒天」を健康食品素材としての新しい利用法を開発することを通して、新たな商品を創造しながら高槻発の地域ブランド食品として育成することも目指しています。

